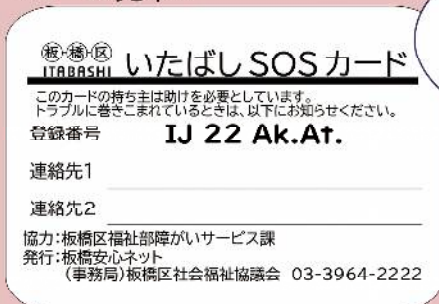


いたばしSOSカード

障がいのある人がトラブル等に巻き込まれた時に使う自助カードで、板橋区内の三警察署の理解と板橋区福祉部障がいサービス課の協力により「板橋安心ネット」が発行しています。

<シール見本>



イニシャル表示
なので個人情報
が守られます!

「ヘルプカード」「ヘルプマーク」の裏に貼れます。

- 所持者が何らかの支援(SOS)を必要としていることを伝えます。
- 緊急連絡先を記載し、その人の支援者(支援団体)へ連絡をお願いするものです。
- このカードを提示することで、警察等に障がいへの理解と配慮をお願いしています。

利用対象者は、知的障がい・発達障がい等がある人(年齢、障がいの程度は問いません)で、板橋安心ネットに会員登録している団体・機関・施設に在籍している人です。

費用はかかりません。

お預かりした個人情報は、いたばしSOSカード以外の目的には使いません。

会員募集

会 員 … 年間 2,000円
(会の活動・運営にご協力いただける施設・団体)

賛助会員 … 一口 1,000円
(会の活動にご支援いただける個人・施設・団体)

入会方法

下記までご連絡ください。
入会申込書をお送りいたします。

お問い合わせ先

板橋安心ネット事務局

社会福祉法人 板橋区社会福祉協議会

〒173-0004 板橋区板橋2-65-6

板橋区情報処理センター4階

TEL:03-3964-2222

FAX:03-3964-1176

フェイスブック



2022年3月発行

板橋 安心ネット

知的障がい・発達障がいのある人と
ともに暮らすまちづくり



板橋安心ネットとは

知的障がい・発達障がいのある人たちを理解していただき、誰もが安心して暮らせる街づくりを目指して活動しています。

知的障がい、発達障がいのある子どもの母親や区内の福祉関係の仕事をしている人たちが連携し平成15年に立ちあげた団体です。

セミナーの開催

日常生活に関わる様々な立場の方たちに、知的障がい・発達障がいのある人の暮らしの現状を知ってもらう理解啓発及び広報活動として行っています。

警察、教育委員会、弁護士、有識者、福祉関係者の方々をゲストに迎えてシンポジウムや講演会、映画上映会等を開催し、障がいのある人に関する制度や防災、日常生活におけるトラブル回避等をテーマにして開催しています。

<これまでのセミナー>

- 障害者差別解消法、虐待防止法、合理的配慮について
- 災害時の福祉について(3.11の障がいのある人を扱った映画上映含む)
- 就学前児童に対する障がい理解啓発
- 消費者被害、SNSトラブル予防

トラブル予防

板橋区の障がいのある人の権利擁護の観点から、板橋区及び区内三警察署との協力体制を活かした支援を行っています。



- 犯罪被害・消費者被害からの予防
- 緊急時(病気・けが・災害発生時)への備え
- 生活上の問題解決、判断を行う助言などを必要とするときの対応

災害対策

大規模災害等に備えた区内の体制の現状を把握し情報収集、情報発信を推進します。

ふくしかみしばい

脳の発達段階でいちばん情報を吸収しやすいといわれる5歳児を対象に、ふくしかみしばい「いのちってなあに? おもいやりってなあに?」を披露しています。

区内の保育園・幼稚園のご協力をいただきながら、ふくしかみしばいの活用を推進していきます。



疑似体験を交えながら、目に見えない障がいの特性を理解してもらえるよう工夫しています。

キャラバン隊

知的障がいや発達障がいの疑似体験を通じて、障がいの理解や知識を深める活動を行います。

- 見え方や聴こえ方体験
- 指先の不器用さ体験
- 言葉の伝わりづらさ体験